

## CONTENTS

### ●特集

#### 食肉需給の動向について

### ●窓

第52回 日進畜産工業株式会社  
代表取締役社長 鈴木 直人氏

### ●業界をめぐる動き

- ・食肉製品の HACCP システムに基づく衛生管理講習会  
修了者は 2,392 名に
- ・令和元年度 JAS 品質管理責任者等専門講習会及び  
格付検査担当者技能研修会開催
- ・「第2回食肉製品の規格と表示に関する勉強会」開催報告
- ・新たな食品表示の完全施行について
- ・2019年度国産食肉加工品国際競争力強化対策事業  
(JRA 畜産振興事業)について
- ・食肉科研 (KAKEN) コラム #56

### ●ひろば

第50回 相模ハム株式会社

### ●海外情報

【豚肉/米国】堅調な輸出需要を受け、飼養頭数の増加続く



SPECIAL  
EDITION

## 特集

### 食肉需給の動向について

谷川 倫世 農林水産省生産局畜産部食肉鶏卵課 需給係

#### 1. 食肉需給の概要

我が国における一人当たりの食肉消費量は図1の通りであり、昭和35年以降、日本人の食事内容が西洋化したこと等により、平成10年頃まで食肉全体の消費は大幅に増加した。しかし、その後は、食文化の西洋化の定着や、少子高齢化の進展等が相まって、畜種間での変動はあるものの、食肉全体の一人当たり消費量は概ね横ばいで推移してきた。

このような中、豚肉は、価格が牛肉に比べて安価である

ことに加え、調理や加工向けの用途が豊富であること等により、一人当たりの消費量も牛肉・鶏肉より多い傾向で推移してきたところである。豚肉の消費量の伸びは平成に入る頃に一段落したものの、平成10年代には、国内外での牛海面状脳症 (BSE) の発生やタイ・中国における高病原性鳥インフルエンザ発生に伴い、牛肉・鶏肉の代替需要が生じ、再び増加傾向となった。

続きは定期購読で!

#### 定期購読のお問い合わせ

一般社団法人日本食肉加工協会 日本ハム・ソーセージ工業協同組合 総務部

TEL : 03-3444-1211 FAX : 03-3441-8287 E-mail : ask@hamukumi.or.jp